

ふれあい



No.255



特集：出荷目前「村山産さくらんぼ」！ 販売決起大会開催

こちらにもアクセス！！

ホームページ

Facebook



JAみちのく村山



JAみちのく村山「ふれあい」No.255 2016.6.10発行
編集・発行/みちのく村山農業協同組合 山形県村山市楯岡北町一丁目1番1号 TEL0237-55-6311代 FAX0237-55-5825

JAみちのく村山ホームページ http://www.mitnoku.or.jp E-mail info@mitnoku.or.jp

わが家の味じまん



村山市樽石の卵野 貞子 さん

チヂミは、お好みで冬はキムチなどを入れて下さい。ほどよい辛味が、寒い季節にぴったりです。タレは市販のものでもOK。手作りの場合、一味唐辛子で辛さを調整して下さい。さきいかのコチュジャン和えはお酒のおつまみにもぴったり。クルミを入れることで、ボリュームが出ておいしいですよ。

ほどよい辛味がくせになる！

チヂミ・さきいかコチュジャン和え

【チヂミ】

材料 (3枚分)

- チヂミの粉……………1袋(200g)
- 卵……………1個
- 水……………250ml
- ニラ……………一束
(3cmの長さに切る)
- 玉ねぎ……………4分の1個
- ニンジン……………3分の1個
(千切りにしておく)
- 生イカ……………2cmの角切りにしておく
- サラダ油……………大さじ2

- ◎たれ
- しょう油…大さじ2
- 砂糖……………小さじ1
- 一味唐辛子…小1
- ゴマ油……………小1
- ネギ……………少々
- 白炒りゴマ…少々

混ぜて、先に作っておく

作り方

- チヂミの粉に卵を入れ、水を加えてニラ・玉ねぎ・ニンジン・生イカを入れて混ぜる。
- 3枚分に分けてフライパンで焼く。
1枚につき、大さじ2杯程度のサラダ油で焼く。
- 生地が端に焦げ目がついたら、ひっくり返す。
- さらに1～2分焼いてできあがり。タレにつけて食べる。

【さきいかコチュジャン和え】

材料

- さきいか……………120g
- サラダ油……………大さじ2
- 水あめ……………大さじ2
- コチュジャン……………大さじ1
- クルミ……………20g
- 白炒りゴマ……………少々

作り方

- さきいかを、水で濡らしておく。
- フライパンを中火で温め、サラダ油で①を炒める。油をからめる程度に。
- 水あめを②に加えて混ぜ、クルミとコチュジャンを加える。
- ツヤが出るまで1～2分炒めて、白炒りゴマを振ってできあがり。

今夜の献立は何にしよう…?

そんなときは、「わが家の味じまん」
バックナンバーにアクセス！

みちのく村山 検索

click!

スマートフォンの方はこちら



家の光7月号の主な内容

＜別冊付録＞太陽がくれたごちそう！
夏野菜を食べつくす！

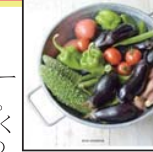
家庭菜園で人気の夏野菜。しかし、収穫が追いつかないほど生長してしまい、料理のレパートリーに行き詰るのが悩みの種。そこで、夏にぴったりの食べつくし企画として、人気の12種類の素材をたっぷり使ったレシピをご紹介します。簡単レシピとともに、育ちすぎた作物や、破裂してしまった果実の活用術も紹介します。

便利！ハンタナ帽子の作り方
平成27年5月号で紹介した方のご感想です。ハンタナは、抗感のない「バンダナ」を使っても作ることができます。作りか

《地域情報版》長期集荷体制で海外をめざす「さくらんぼ」
日本の生産量を誇る山形県の「さくらんぼ」は、なかでもさがる西村山さくらんぼ部会では、加温栽培や山形市の晩生種「紅秀峰」を導入し、3月下旬から7月中旬までの長期出荷体制を構築しています。生産者、出荷体制を一体として、長期出荷体制の確立や生産者の栽培に対するサポートを伺います。

《特集》フリージングでストック生活
夏野菜がたつぷりとなるこの季節。野菜を冷凍してストックする方法としてフリージングが注目されています。フリージングは、お好みの野菜を冷凍してストックしておくことで、いつでも活用できるというメリットがあります。フリージングの活用術をご紹介します。

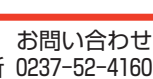
《茶の心》千玄室さんインタビュー
茶道千家の始祖・千利休から十五代目・九十歳を過ぎてなお茶道の世界普及に尽力する裏千家・前家元の千玄室さんに、お茶の心、日本の心について伺います。



夏野菜を食べつくす



ハンタナ帽子の作り方



茶の心

お問い合わせは下記へどうぞ！購読は1冊(ひと月分)から可能です。
◆村山経済事業所 0237-52-4160 ◆尾花沢経済事業所 0237-22-1310 ◆大石田経済事業所 0237-35-3133

ふれあい

もくじ

- すくすくふれあい家族 / 理事会だより 2
- この農家に聞く。 3
- 特集
出荷目前
「村山産さくらんぼ」!
販売決起大会開催 4
- ニュース展望台 5
- 植えていきいき 育ててわくわく
子供たちの農業体験 8
- あつまれ! ふれあい広場 10
- みちのくぼいす / クロスワードパズル 12
- お知らせ掲示板 14
- わが家の味じまん 16

すくすく ふれあい家族



お姉さんの希ちゃん
は「のぼり名人」。あ
いさつがわりに家の柱
へ、カメラを向ければ
プランコのとっぺんへ、
素早くのぼって得意満
面! だけど、話しかけ
ると顔を隠して逃げ出
しちゃうシャイな一面
も。航太くんの好物
は納豆ご飯とヨーグル
ト。ミニカーなど車
のおもちゃで遊ぶのが
好きで、思いやりのある
男の子です。それぞれ
お姉さんらしく、男の
子らしく、いつまでも
お互いに助け合って仲
良く...というのがお母
さんの願い。2人の個
性が輝いて、加藤さん
の家は明るさにあふれ
ています。

尾花沢市丹生
加藤 伸 輔 さん (38歳)
恵 さん (35歳)
希 ちゃん (5歳)
航 太 くん (2歳)

この 農家に 聞く。

―農家になったきっかけは?―
農家の長男として家業を継
ぎました。父や母から、継ぐ
ように言われたことはありま
せんでしたが「継ぐことにな
るのかな」という思いは10代
の頃からありました。村山農
業高校を卒業してから、タキ
イ種苗の専門学校に進学して、
主にスイカの栽培について勉
強しました。その内容は、今
も農業をする上で役に立っ
ています。学校が滋賀県だった
ので、知り合いもたくさんで
きました。それから農業に携

―就農当時と今の心の変化は?―
14年というのには長く感じま
すね。でも、30代を迎えた今
でも、就農したばかりの20代
の頃と同じように、「若い」
と言われます。最近、そん
な私から見ても「若い」人た
ちが、家業を継いで農家にな
ることが増えてきている気が
します。地域の中で、若い人
が増えるのはいいことですね。

わり、約14年になります。

PROFILE

大石田町駒籠
星川 祐一 さん (34歳)
■水稲20畝 そば3畝 スイカ・メロン60畝を栽培



理事会だより

第2回理事会が5月18日に開催。
主な議案と内容は次のとおりです。

【報告】

- 第1号 平成27年度決算監事監査報告について
- 第2号 平成27年度決算の承認について
- 第3号 山形県農業信用基金協会への増資について
- 第4号 組合員表彰について
- 第5号 連結業務報告書について
- 第6号 運営委員の一部変更について
- 第7号 西部すいか選果施設の再編整備事業について
- 第8号 第21回 通常総代会提出議案の追加について
- 第9号 定款附属書役員選任規程の一部変更について

- ・内部監査の品質評価実施報告について
- ・内部監査実施結果報告(資産査定検証)について
- ・平成27年度事業報告・財務諸表・附属明細書等につ
いて
- ・尾花沢農産加工(有)の決算報告について
- ・奥羽乳業協同組合の決算報告について
- ・地区別総代協議会の開催について
- ・TPP協定に関する特別決議について
- ・平成28年産米出荷契約について
- ・企画旅行について
- ・大口貸出金の報告について
- ・JAみちのく村山「クールピズ」の実施について
- ・熊本地震にかかる支援募金活動について

【報告事項】

- ・経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について

―印象深い出来事は?―

一番大きな変化は、やはり
結婚したこと。結婚する
と、自分の家族を、そして子
供を養っていくかといけま
せん。「もつちよこと頑張ん
なね」という義務感が湧きま
す。農業で生活してはいますが、
ただ生活するのではなく、あ
くまでも経営として考えてい
かなければなりません。

―一年の仕事の流れは?―

米とスイカ、そしてメロン
を栽培していますが、今の時
期、5〜7月にかけては、ど
の作物も大変なときです。特
にメロンはおそろかにはでき
ません。この辺の地域では、
スイカの方がブランド力があ
って儲けになります。ですが
らメロンを栽培している人は
ほとんどいません。だけどメ
ロンを食べたいという消費者
は多いですし、人気もあるの
で作り甲斐があります。作り
やすく、扱いやすい点も魅力
的です。

―農業をやって感じたことは?―

農業の醍醐味と言えば、や
っぱり収穫です。私には、
生産物も商品にしか見えない

―今後の展望を教えてください―

ところがありませんが、今ま
でも、栽培に失敗して、スイ
カを収穫直前にダメにしてし
まったこともありました。で
すから、無事に収穫の時期を
迎えるとホッとします。大切
にしているのは、準備をおろ
そかにしない、ということ。こ
す。農作業が始まる前から準
備をするのではなく、段取り
をきちっとしてからスタート
するようになっています。

―子供ができたので、後継のことは考えていますね。―

子供ができたので、後継の
ことは考えています。息子
はまだ小さいですが、トラ
ックやトラクターと一緒に
乗るのが好きなんです。で
すから期待はしています。た
だ教育方針のこともあるので
妻の前ではあまり言いません
が(笑) それに私も、もし息
子に農業以外にやりたい仕事
があるならそっちの方を...と
も考えています。息子本人は
将来について「お米をつく
る!」と言っていますが、ま
だ小さいので、意味が分かっ
て言ってるかどうかは怪しい
ですね。



▶真つ赤な実と一緒にニコニコ！
村山市産の加温さくらんぼは、露地物より1〜2カ月ほど早く収穫。高品質で、市場でも優れた評価を得ています。

5月10日、村山市立大久保小学校の給食に、加温ハウス栽培の真つ赤なさくらんぼが登場しました。市内大久保地区の農家が作る「食材応援団」から提供された「佐藤錦」です。全校児童に1人2粒ずつ配られ、児童たちは食後のデザートとして味わいました。

「食材応援団」は10年以上前に設立され、給食を通して地元農産物の地産地消につなげようという活動中。旬の野菜やおいしい果物を児童たちにお届けしています。

ひと足お先に
初夏の味！



▲育苗センター職員による積み込み作業。息つく間もありません（大石田）

にぎわう育苗センター
苗の引き渡し最盛期

当JAの各育苗センターで、5月中〜下旬にかけて水稻苗の引き渡しが行われました。いずれのセンターでも、早朝から農家のトラックが並び、鮮やかな緑色の苗が次々に荷台へ積み込まれました。14日の朝に村山市中央育苗センター（土谷博行組合長）を訪れた組合員は「今年は雪解けが早かったので、農作業も早まるかと思ったが連休中の悪天候で足踏みました。例年通りのスケジュールでの作業になりそうだ」と話していました。

当JA管内には5つの育苗施設があり、今年的水稻苗の供給は合計121,000枚を超えます。



▲苗をトラックへ。農家の方は「これからすぐに田植えをします。」と話していました（尾花沢）



▲村山市中央育苗センターでは14〜28日の期間で苗が引き渡されました（村山）



▶この姿の暮点給油所も見納め。秋の再オープンまでは村山中央・大高根の各給油所をご利用ください。

5月23〜25日の3日間、株式会社「閉店」セール
ミニスーパーに向け
暮点給油所が

5月23〜25日の3日間、株式会社「閉店」セールが行われました。ハイオク・レギュラー・軽油がいずれも割引販売。セール期間は、何台もの車両が列をなして給油に訪れました。

同給油所は、改装工事のため26日から休業。10月中旬にはセルフ給油所としてリニューアルオープンします。職員は「セルフ給油に慣れていないお客様も丁寧にサポートし、利用するメリットを強調していきたい」と話していました。



特集
出荷目前「村山産さくらんぼ」
販売決起大会開催

5月30日、「平成28年産 みんなでがんばろう！さくらんぼ販売決起大会」が本店で開催されました。トップブランド「村山産さくらんぼ」の本格的な出荷がいよいよ始まります。村山営農センターさくらんぼ生産部のメンバーや市場関係者が一堂に会し、販売基本方針などを確認。高値販売に向けて氣勢を上げました。

最後の一粒まで出荷を

会場には約200人が出席。村山営農センターさくらんぼ生産部の佐藤達也部長は「今年是天候の条件もいい。さくらんぼは腕次第で、がんばっただけの結果が出る。安全に作業を進め、最後の一粒まで出荷しよう」とあいさつ。高谷尚市組合長も「村山産さくらんぼは最高級の評価を得ている。山形県屈指の産地を維持してほしい。JAも生産者の努力に応えていく」と話しました。

市場担当者と重点事項を確認

大会では販売基本方針として、積極的な企画販売や情報伝達、消費宣伝、良品質の生産——などの重点事項を出席者全員で確認。JA担当者からは、天候がおおむね晴天に恵まれたことから6月上旬にかけて出荷最盛期を迎えるという展望が示されました。質疑応答も行われ、最後は生産者・市場担当者・JA代表による頑張ろう三唱で力強く大会を締めくくりました。

今年度、当JAでは取扱数量13万ケース、販売高3億8千万円を計画中です。



▲あいさつする佐藤部長



▲市場関係者からも期待が寄せられました



▲放牧前に、身ざれいに

**広大な草原へ
牛たち入牧**

尾花沢市宝栄牧場で5月27日に入牧式が行われ、牛たちが約100頭の牧場に放牧されました。当JA管内と新庄・最上地区の農家から、黒毛和牛とホルスタインあわせて39頭が入牧。さらに今後14頭が加わり、今季の入牧頭数は53頭となる予定です。牛たちは、牧場に放牧されることで運動量も食欲も増し、10月下旬には、たくましく育って農家のもとへ帰って行く予定です。

**ねまるに新作
「こだわり冷麺」登場!**

「尾花沢こだわり冷麺」が、4月29日に道の駅尾花沢「花笠の里ねまる」で発売されました。今までの冷凍用「尾花沢スイ辛冷麺」を改良し、常温でも保管できるようにしたもので、柔らかく、ラーメンよりこしのある食感が特徴です。ぜひ一度召し上がってみて下さい。



▲お持ち帰り用は
1箱1,080円(4食入り)。



駅内「食事処ねまる」でもお召し上がりいただけます。

注目の農産物をご用意 ようこそ産直ごてんへ

今年も、当JA管内の各産地直売所が盛り上がりを見せています。グリーンごてんに併設する「産直ごてん」でも、春から多くの生産物を販売。特に、初夏にかけて毎日搬入されるイチゴは大人気。香り高い採れたてのイチゴを買い求めて大勢のお客さんが並びました。産直ごてんでは、サトイモの苗や、独特の甘味と上品なぬめりが特徴的な「幻の山菜」オオナルコユリなど、他の産直にはない珍しい品物も多く並びます。



▲開店直後から多くのお客さんが訪れます



▲生産者の皆さん。手にしているのは人気のイチゴとオオナルコユリ



▲大石田産の新鮮野菜をどうぞ!(20日・山形市で)



▲売り出しの来場者には花苗2株をプレゼント(14日)

**出張販売も大人気
産直「つなぎ」に注目**

大石田農産物直売所「つなぎ」は5月20~22日、イオン山形北店で出張販売を行いました。新鮮な野菜のほか、くぢらもち、笹巻、手作りこんにやくなどの加工品が大好評。3日間を通して毎日野菜を購入するリピーターの主婦や、山菜をどっさり買い込む若い女性客もいました。「つなぎ」は14・15日に売り出しも行い、大勢のお客が訪れました。



おおい ひろやす
大類 啓安
4月から大石田経済事業所の営業課に配属。産直「つなぎ」も担当しています。



▲参加者全員で「つる引き」のやり方を確認



▲さなぶり会場で資材を安売り(大石田地区)



▲会場には新型の乗用車が並び(尾花沢農機車両センター)

大石田経済事業所前の特設会場で、5月28・29日、さなぶり祭りが行われました。JAグリーンや産直「つなぎ」による売り出しが行われたほか、名物の焼き鳥屋台も登場。訪れたお客さんは「さなぶり」のひとときを楽しんでいました。

また、(株)みちのくサービスは27~29日、さなぶりにちなんだ展示会などを各事業所で実施しました。尾花沢・大石田地区のスタンドではガソリンを値引き販売。尾花沢農機車両センターは農機具などを展示販売し、エンジンオイルを特別価格

で交換するサービスも行いました。



はやさか けいこ
早坂 圭伍
4月から大石田経済事業所の営業課に配属。施設への食料品の配達などを担当しています。

平成28年度
新採です、よろしくお願ひします。

**天候にらみ
注意点を確認**

村山営農センターすいか生産部(森修一部長)は、5月25日から6月1日にかけて、村山管内のスイカ生産者を対象に講習会を開催。27日には西郷地区のスイカ畑に生産者など約20人が集合しました。北村山農業技術普及課の齋藤克哉主任専門普及指導員は「予報では6月が高温で、7・8月は雨が多くなりそう。防除の準備をしっかりと、焦らず質のいいスイカが採れるようにしてほしい」と話しました。講習会は、同管内の各地区で行われました。



▲思い思いに花の苗を手取る女性部メンバー

今年も素敵なガーデニングを

尾花沢地区女性部の尾花沢支部は5月28日、ガーデニング教室を開きました。部員12人が参加。JAの担当職員が寄せ植えと栽培のポイントを説明しました。参加者は、用意されたユーフォルビアなどの花の苗を、配置を工夫して植え付け。参加者の一人は「去年のは綺麗に咲いた。今年も、丈夫な色持ちの花を育てたい」と話していました。

3地区で「春ひな」をお届け

5月11日、各経済事業所で、ひな鳥の配達と引渡しが行われました。ひな鳥の種類は「ポリスブラウン」「岡崎おうはん」「名古屋コーチン」の3種類で、約30件の農家に届けられました。この配達・引渡しは、毎年同時期に行われています。



▲輸送時に箱から顔を出すひな鳥。「ここはどこかな?」



まるた こうへい
丸田 幸平
4月から尾花沢経済事業所に配属。渉外担当者として、地域農業をサポートしています。

植えていきいき育ててわくわく
子供たちの農業体験



楯岡小学校

5月27日、5年生107人が田植え体験学習。村山地区青年部楯岡支部のメンバーから受け取った苗を一株ごとに植えていきました。泥の感触にびっくり、尻もちをつく子もいて田んぼはにぎやか。秋には稲の刈り取りと脱穀も行います。



西郷小学校

5月29日、5年生の学年親子行事として、児童22人が保護者の皆さんと一緒に田植え。村山地区青年部西郷支部のメンバーが指導し、大人も子供も大盛り上がりで苗を植えました！今後は稲の生長を授業で観察し、秋には収穫祭も行われます。



戸沢小学校

5月30日、5・6年生52人による田植え体験。学校近くの田んぼで、はえぬきの苗を植えました。初めての泥の感触に、思わず歓声をあげる子も。村山地区青年部戸沢支部のメンバーのアドバイスを受けながら、田んぼを苗でいっぱいにしていきました。



おもだか保育園

5月12日、尾花沢市内の畑で、さくら組の園児18人がサツマイモの苗50本を定植。苗はJAから提供されたもの。尾花沢地区女性部のメンバーに教わりながら、ジャガイモやサトイモと一緒に植えました。収穫が楽しみです。



玉野小学校

5月20日、5・6年生24人が田植を体験。尾花沢地区青年部の指導で、田んぼに線をつけてからヒメノモチの苗を植えました。刈り取りや脱穀も児童たちが行い、11月には全校児童で餅をついて収穫を祝います。



さくら保育園

5月23日、尾花沢市のさくら保育園で、年長組の「つきぐみ」の園児10人がサツマイモの苗を植えました。JAが提供した苗50本を、尾花沢地区女性部のメンバーに教わって定植。秋に収穫して、さつま汁などで味わう予定です。



初 大石田北小学校

5月27日、5年生16人が田植を行いました。同校では初めての試みです。青年部大石田支部のメンバーに教わり、「田植え定規」で田んぼに線をつけてから作業スタート。苗はどう育つかな？収穫はうまくいくかな？子供も大人もわくわくです。



このほか、袖崎小学校などでも定植が行われました。児童たちによるサトイモ栽培の成果は、毎年秋に行われる「ふるさとフェア」で、芋の体験発表として発表されます。

▲ポットを引っくり返すのが難しい... (24日、西郷小)

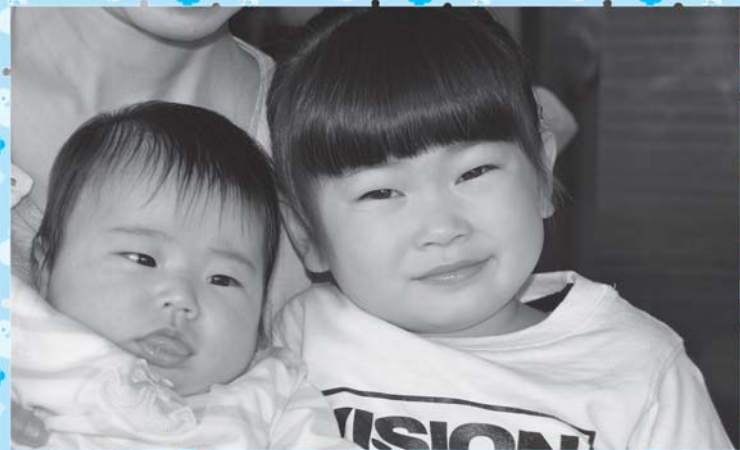
▲クワを使って作業 (10日、戸沢小)

▲青年部メンバーがいないに指導 (9日、富並小)

サトイモ定植の体験学習も

5月には、市内の各小学校で、サトイモの苗を植える体験学習も行われました。JA青年部がやり方を指導しました。

あらえのめんごっこ



尾花沢市六沢
 梶川 碧心ちゃん(3歳5カ月)
 愛心ちゃん(4カ月)

真也さんと久美さんの長女と次女。碧心ちゃんは、ハケゴをつけておばあちゃんと畑仕事に行くのが好きで、新鮮なトマトとキュウリの収穫を楽しみにしています。保育園に通い始めたので、今後は畑に行くのも貴重な機会になるかも？妹の愛心ちゃんは、声をかけるとパタパタ足を動かす元気ぶり。最近、早く自力で寝返りをしたい様子です。「愛心は泣かないけど大人しくはないですね」とお母さん。忙しい時は、お姉さんの碧心ちゃんが、おもちゃを使ってあやしてくれるそうです！

◆ご家族からお子さんへ
 「2人の名前には、青空のような澄んだ心と、思いやりのある心を…という思いを込めました。体も心も、のびのび育ってね♡」

私、出たこと
 あるんです!!



大石町鷹巣
 佐々木 英治さん
 (68)



みちのく随想

10

No.10
 1996(平成8)年1月号
 「みちのく随想」
 コーナーに登場!

平成8年の「みちのく随想」で、農村への思いを書いて下さった佐々木さん。先日終えた田植え作業ももう50回目だったそうです。「田んぼも縮小を考えています。今、農業は世代交代の過渡期。スイカのおかげでこの地域は元気だけど、10年後には様相も変わってるかもね」と話します。そんな佐々木さんのモットーは“人生は楽しく”です。「一人の生活ですが、料理もできるし、友だちを呼んだりして過ごしています。日々是好日。前向きに、地域の人と楽しくおしゃべりしたいですね。」

あつまれ! ふれあい広場

私、出たこと
 あるんです!!



No.104
 2003(平成15)年11月号
 「土が好き」コーナー
 に登場!

平成15年、就農3年目の秋に「土が好き」コーナーに登場した佐藤さん。当時手がけたばかりだった遅出し用スイカは、今では苗から栽培しています。田んぼの委託も増え、各地区を股にかけて活躍中。だけど課題はたくさんあります。「人手はもっと欲しいし、年齢的に体のことも気になりますね。六次産業化なども視野に入れながらがんばります」と話す佐藤さん。ツナギもトラクターも、そして農業に寄せる熱意も13年前と変わらないままで、今日は写真に収まっていたきました。

尾花沢市牛房野
 佐藤 輝也さん
 (36)

あれこれ ～遊・楽 Time～



私、郷土史を研究しています!

J Aに40年勤務し、現在はクミアイ家庭薬の配置員として勤務する井上さん。その趣味は郷土史研究です。「郷土史が好きで、村山市の研究会にも加入しています。地元の方の協力を得て、これまで5冊を自费出版しました」。仕事の合間を縫いながら現在さらに調べているのが、生活行事と伝統芸能、それに昔話です。「かつてどこの家庭でも見られた行事や、昔話の語り手が年々減っているのは残念ですね」。郷土への想いが詰まった井上さんの著作は、図書館などで読むことができます。

村山市山の内
 井上 武夫さん(62歳)

※「私、出たことあるんです!!」は、J Aみちのく村山合併20周年記念コーナーです。



今回のテーマ

「私・わが家の「忙しい」時間が「ない」」

テーマ大賞

暖かくなり、晴れの日も多くなってきました、やりたいことが増えてきました。習字とヨガを習い、会社が休みの日には韓国語を教え、英語のレッスンも受けています。とっても忙しいけど、その何倍も、とっても楽しいです!!

(大石田町27歳会社員)

☆「そのバイトリテイにびっくりで賞」も、一緒に差し上げよう!!

サザエさんのエンディング曲、サザエさんサザエさん!!

フルタイムで仕事をしていた時は、家事はほぼ毎日義母に丸投げ状態。今は、週末にお弁当やおかずの作り置きをして、15分の「ごまぎれ家事」をしています。

(村山市53歳主婦)

昔は、田植えの時期の忙しさを、さなぶりで癒していたが、機械化が進んで、忙しい時期と休みのメリハリが昔ほど感じられなくなってきた。

若い人や子供はさなぶりという言葉も知らなかったりして、死語になりつつあるかも知れない。

(尾花沢市52歳農業)

仕事が忙しくて大変でも、一生懸命やれば皆、見てくれているし、がんばった成果もついてきますね。

(尾花沢市48歳自営業)

☆身の丈に合った忙しさが、いっぱい貴重かも知れませんね。

農繁期になると、忙しいのが当たり前のようにあります。それを乗り切るには、なんでも面倒くさがらずに前もって準備し、片付けていくのが一番です。「面倒くさい」と感じた時こそ、逆に、その用事に手をつけるチャンス。そう思いながら、忙しくてもへこ

サザエさんは愉快だな♪をTVで聴き終わると、日曜日の楽しい時間があつという間に過ぎたなと感じます。

(尾花沢市57歳公務員)

今日は田植えだよ。でも、アスパラも摘まないし…。朝食をとる時間がない。

(村山市82歳農業)

モンテディオ山形を応援しており、ホームゲームのときは欠かさずNDスタジアムに行きます。試合開始が午後1時のときはとっても忙しいです。試合の始まる3時間前からさまざまなイベントに参加したり、モンテグルメで食事をして、忙しさを楽しんでいます。

(村山市48歳会社員)

猫の手も借りたい、忙しい人へ。忙しいのは健康のしるし。人生、最後にはご褒美がもらえますよ。八十年の人生を振り返ると、ご飯は「ぬか釜」で炊き、煮物はいろりで作って、洗濯は手で…。そんな時代の子育てでした。通勤は自転車、保育が終わると田んぼで草取り。夕食を終え、子供を寝かせて洗濯。寝る間もない毎日でした。今は留守番

が私の仕事です。昔の自分が「よく頑張ったね」と言いたい。今は楽しんでます。

(尾花沢市・PNIイマガラクさん)

私が忙しいのは、なんと言っても朝です。早起きした!と思っただけで、つい時間を忘れてしまいバタバタ…。子供に申し訳ないです。あと30分早く準備しないと…。(尾花沢市30歳調理師)

☆時間がないときほど、他の作業がやけにはかどってしまったり…。ということ、ありますよね。

農繁期がまた近づいてきました。サフリーマンの息子たちは、土日は休養日なので、農作業をするのは80歳を越えた2人だけ。それでも、田畑は少なくなつたので助かります。昼休みも2時までの決まり。適当に食べ、適当に動くことは、最高の生命力の源だと思えます。夕方に疲れて帰宅し、料理が一品増しの時はほほえましく美味しくいただきます。(村山市82歳農業)

農作業は機械化が進んでいるのでラクチン!!

(村山市82歳農業)

たれないようにしています。

(大石田町44歳主婦)

小学一年生の児童が、先生の教えをよく守り、一列縦隊で渡り終わって、笑顔で下校していく姿はかわいいものです。

(村山市87歳農業)

来年3月で卒業する22才の孫。私にとっては、今でもカワイイです。(尾花沢市82歳)

(尾花沢市82歳)

山形美術館で開催している「山本三展」を見に行った時、駅で子供たちに助けられました。切符をどうやって買うのかが分からず困っていたところ、子供たちのグループが教えてくれました。ホームも間違っただけで、わざわざ私を呼びに来てくれました。子供たちは天童で降りましたが、ずっと私のことを心配してくれました。あの時の子供たち、ありがとうね!!

(村山市67歳主婦)

☆このお礼が、その子たちの目にとまりますように。

ふれあい広場のページは、みんながどんなふうに農業を頑張っているのかを知ることができます。4月号の「なんぼみそ」も、作り方を読ませて

JAみちのく村山 シンボルマークをさがせ!



どこかのページに「みちのく村山」シンボルマークが隠れています!

◎答えは次号!

※先月号の答えは7ページの上でした。

◆次回のテーマは: 「私も○○歳になったのね」です。年齢や、年代をしみじみと感じるのはどんな時ですか?子供ができた、健康が気になったり、気が付けば親と同じことをしていたり…。それはきつと成熟のあかし。どしどしハガキをお寄せ下さい。

料理好きなので、こめっこレストラン大好きです!!

(村山市61歳会社員)

◆たぐさんのお便りをありがとうございました。

パズルを解いて、さあ応募!

図書カードが当たります! みちのくぼいす「テーマ大賞」……1名 クロスワードパズル正解者の中から……5名

- ◆応募のきまり
・応募は1人につき1回有効です。
・紙面の都合により「みちのくぼいす」に掲載されないこともあります。
・「みちのくぼいす」に掲載されない場合も、パズルは抽選対象になります。
・発表は『ふれあい』7月号で行います。あらかじめご了承ください。
◆応募先
・ハガキ…〔記入例〕をご参照ください。
・電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
・FAX…0237-55-5825
◆応募締め切り 6月24日(金)
※ 当日消印有効

【ハガキ記入例】

52 995-0011 村山市橋岡北町 一丁目1番1号 JAみちのく村山 広報係 行

- ①パズルの答え
②「みちのくぼいす」テーマなどに関する身近な話題、ご意見・ご感想
③郵便番号・住所
④氏名・ペンネーム
⑤年齢
⑥職業
⑦電話番号

ペンネームOKです! 希望の方は、本名・ペンネーム両方とも記入して下さい

5月号の答え 「ホテルガリ」

Grid for the crossword puzzle 'Hotel Gari' with numbers and letters filled in.

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、下記の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

- ・鈴木由紀子さん(村山市榎山)
・黒沼美津好さん(村山市富並)
・有路ヨシエさん(尾花沢市延沢)
・PNIイマガラクさん(尾花沢市桒町)
・庄司奈央子さん(尾花沢市名木沢)

↓ タテのカギ

- ①火を付けて一服
③ぬめりの強いきのこ
⑥カレーに添えることもあるインドのパン
⑧キャンドルからぼたりと垂れます
⑨シャトルを打ち合う球技
⑫みそ汁の具に使われる二枚貝
⑭金時、ウズラ、手亡といえは何の豆?
⑯考え事をする際に組む人もいます
⑰明ければ夏本番
⑱もう着ない服が、――の肥やしになっている

→ ヨコのカギ

- ①織り姫とひこ星が出会います
②ジャズ――の演奏を聞きに行った
④夕張産が有名な果物
⑤手のひらの裏側です
⑦平面は二次元、立体は――
⑩カタカタと布を縫います
⑪東京に住んでいる人のこと
⑬――の塔は沖縄県糸満市にある慰霊塔です
⑭親と子の顔が似る理由
⑮島根県の県庁所在地である市
⑯カラオケに行って楽しむもの

答え


Table with 5 columns labeled A, B, C, D, E.

クロスワードパズル


クロスワードを解いて、A~Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

Grid for the crossword puzzle with numbers and letters A-E.

夏季従業員募集!
— 東部・西部すいか選果施設 —


- すいか集出荷作業を、一緒にやってみませんか!
- ◎募集人数/若干名
 - ◎勤務地/東部すいか選果施設(尾花沢)
西部すいか選果施設(大石田)いずれか
 - ◎採用条件/高校生以上
元気で体力に自信のある方
 - ◎就労期間/平成28年7月上旬~8月末まで
(東部すいか選果施設は、夜間作業のみ希望でもOK)
 - ◎募集期間/平成28年6月30日(木)まで
 - ◎問い合わせ先/ 
 - 東部すいか選果施設希望
☎0237-22-2020 (尾花沢営農センター)
 - 西部すいか選果施設希望
☎0237-35-3131 (大石田営農センター)

不動産物件情報

- ①売地 
- ◆価格/191万円
 - ◆所在地/大石田町大石田東町丁46
 - ◆地目/宅地 ◆面積/173.32㎡
 - ◆都市計画/非線引き
 - ◆用途地域/第1種中高層住居専用地域
 - ◆建ぺい率/60% ◆容積率/200%
 - ◆道路/西側6m町道
 - ◆交通/JR大石田駅徒歩14分
 - ◆学区/大石田小・中
- ②売地
- ◆価格/1,098万円
 - ◆所在地/村山市駅西
 - ◆地目/田 ◆面積/453㎡
 - ◆都市計画/非線引き ◆用途地域/二住
 - ◆建ぺい率/60% ◆容積率/200%
 - ◆道路/西側6m
 - ◆交通/JR村山駅徒歩3分
 - ◆学区/楯岡小・中
- ③売地
- ◆価格/362万円
 - ◆所在地/大石田町大字大石田上ノ原(庚申町)
 - ◆地目/宅地・畑
 - ◆面積/528.66㎡(宅地247.66㎡・畑281㎡)
 - ◆都市計画/非線引き ◆用途地域/準工業地域
 - ◆建ぺい率/60% ◆容積率/200%
 - ◆道路/南側9m県道
 - ◆交通/JR大石田駅徒歩5分
 - ◆学区/大石田小・中

問い合わせ先
JAみちのく村山 高橋(☎0237-55-6312)まで

JA夏祭り&
ビアガーデンのお知らせ

- ◆尾花沢・大石田「2016JA夏祭り」
【尾花沢地区】
- ◎日時: 7月2日(土) 午前9時~午後6時
3日(日) 午前9時30分~
午後5時30分
 - ◎場所: 尾花沢営農センター 特設会場
- 【大石田地区】
- ◎日時: 7月2日(土) 午前9時~午後6時
3日(日) 午前9時~午後5時
 - ◎場所: 大石田経済事業所前 特設会場
- ◆大石田地区「JAビアガーデン」 
- ◎日時: 7月5日(火)~8日(金)
午後6時~9時まで
 - ◎場所: おおいしだ倉庫 特設会場で開催!
(予約35-3133)

村山市産米「山形95号」
ネーミング募集

村山市では市のPRを図るため、村山市産米「山形95号」を独自にネーミングし、市のオリジナルブランド米としてふるさと納税返礼品等で取り扱うために村山市産米「山形95号」のネーミングを募集しています。みなさんのご応募をお待ちしています。

- ◆応募締切/平成28年6月30日(木) ※必着
- ◆応募資格/どなたでも応募できます。
- ◆応募方法/所定の応募用紙での応募になります
(応募用紙は、楯岡支店・葉山支店・Gたておか・Gごてん・各事務所で配布)。用紙に記入の上、用紙記載の応募先まで郵送、FAX、メールによりご応募ください。お一人様3点までとし、自作、未発表のものに限ります。
- ◆選考等/主催者にて選考の上、市ホームページ等で採用作品を発表します。採用された方1名に村山市の特産品と村山市産米「山形95号」を進呈します。また、応募者の中から抽選で5名の方に村山市産米「山形95号」をプレゼントします。

- ◆注意事項
- ・応募に係る一切の費用は応募者の負担とします。
 - ・応募用紙は1提案につき1枚使用してください。複数提案する場合は用紙をコピーしてください。
 - ・採用作品は一切の権利は、主催者に帰属します。
 - ・いただいた個人情報はこのたびのネーミング募集および採用、発表に関する以外には使用しません。

JAみちのく村山が皆様にお贈りする!!

福田こうへい 歌謡ショー 

& グルメ三昧の旅 

♪福田こうへいプロフィール♪
◇福田こうへい(フクダコウヘイ)
◇出身: 岩手県雫石町
◇血液型: O型
◇趣味: 釣り・ゴルフ
◇特技: 山菜狩り
盛岡市在住。2012年、民謡日本一を獲得! 独特の東北なまりと突き抜ける民謡仕込みの音がいい味を出しています。
2012年10月24日、歌謡曲デビュー。

◆旅行日時/平成28年
12月1日(木)~2日(金)

◆旅行代金/大人お一人様(和室4~5名様1室)
34,800円
※3名様1室利用追加代金: 1,080円
※2名様1室利用追加代金: 2,160円

◆募集人員/300名様(最少催行人員:200名様)

◆お食事/朝1回、昼2回、夕1回

◆添乗員/全行程同行致します。
(バス複数台に1名)

◆利用ホテル/花巻温泉

◆申込締切日/平成28年9月30日(金)まで
※定員になり次第締め切らせて頂きます。

JAみちのく村山 **おいしい山形産直GOGOキャンペーン!!**

期間 平成28年 6/15(水)~8/31(水)

◆商品券が使えらる直売所一覧

◆詳しくはJA窓口へ **JAみちのく村山**

楯岡支店 TEL 0237-55-2405 尾花沢支店 TEL 0237-22-0033
葉山支店 TEL 0237-56-3777 大石田支店 TEL 0237-35-3132
本店信用部 TEL 0237-55-0910

不正改造は犯罪です!! **STOP! THE 不正改造**

不正改造車を排除する運動

株式会社みちのくサービス
村山車両センター ☎0237-55-6130
尾花沢車両センター ☎0237-22-0088

村山地区「廃プラ回収」の日程

平成28年7月の廃プラ回収の日程・場所は以下の通りです。

	7月14日(木)	7月15日(金)	回収場所
楯岡・大倉 西郷・袖崎地区	午前9時~ 正午 午後1時~ 3時		広域配送センター (楯岡支店 北側駐車場)
葉山・戸沢 大高根地区		午前9時~ 正午 午後1時~ 3時	JA戸沢事務所集荷場

※サクランボ用ポリのみの回収になります。
(その他のポリは2回目以降になります)

道の駅尾花沢「花笠の里 ねまる」
夏季従業員募集

道の駅尾花沢「花笠の里 ねまる」で、以下の内容で従業員を募集します。

- ◎募集人数/若干名
- ◎勤務地/道の駅尾花沢「花笠の里 ねまる」
- ◎採用条件/大学生・高校生(男・女)
- ◎就労期間/7月中旬~8月下旬
- ◎問い合わせ先/道の駅尾花沢「花笠の里 ねまる」
☎0237-24-3535 担当・石山